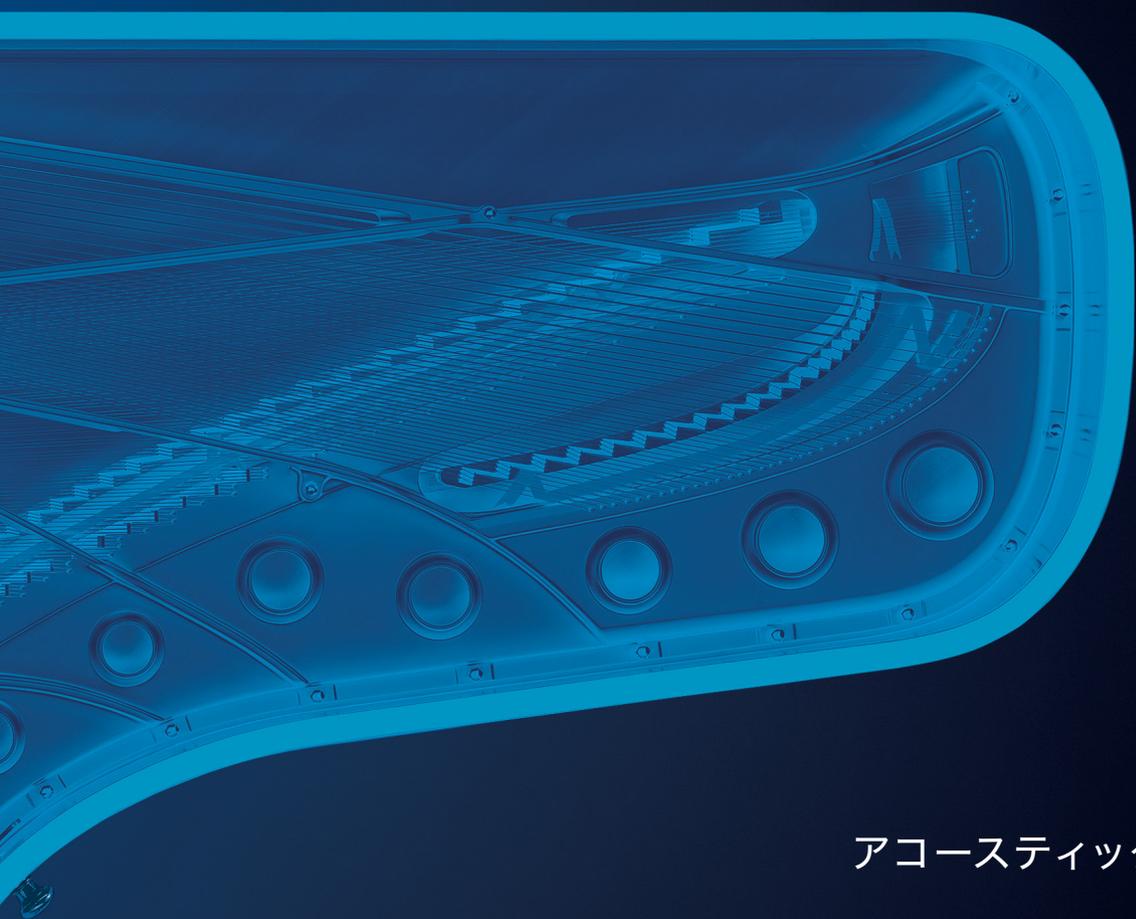


 **YAMAHA**
Make Waves



Yamaha Hybrid Piano
AVANTGRAND
N3X N2 N1X NU1XA



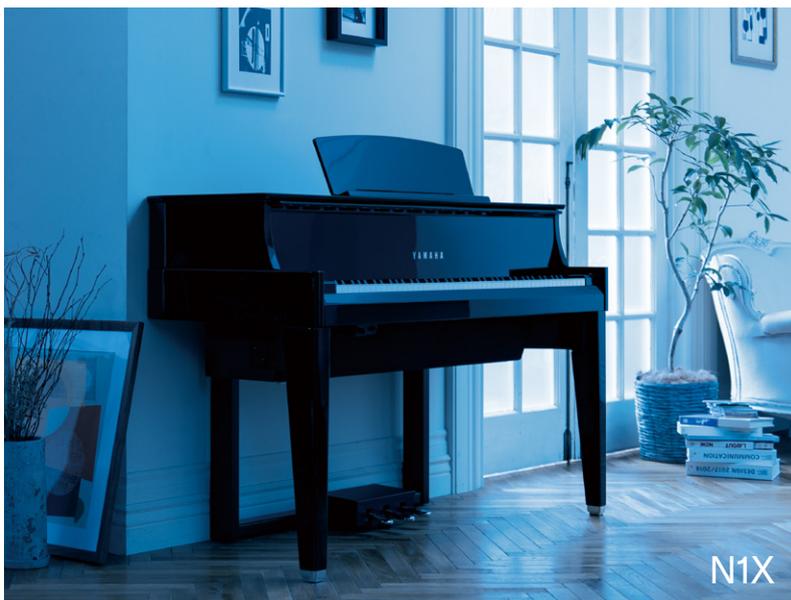


アコースティックの感覚。
デジタルの機能。
あなたが欲しかったすべては、
アバングランドにあります。









N1X



NU1XA

アコースティックピアノと同じアクション機構が生み出す、本物だからこそその演奏感。
最新のデジタル技術を駆使した、電子ピアノの快適さ。
クラシックとモダンを融合させた、まさにハイブリッドなピアノ、それがアバングランドです。

究極のアバングランド。

N3X

グランドピアノアクションがもたらす鍵盤のタッチ、
ペダルフィーリング、音の響き、楽器の共鳴。

あらゆる点において、

理想の高いピアニストを満足させるだけでなく、

それを超えていくピアノ、N3X。

あなたの感性に応え、

心地よい演奏感を味わえるよう、

特別にサンプリングした音も備えています。

聡明で、しなやかで、ダイナミック。

まさに究極のアバングランドです。





¥1,760,000 (税抜価格 ¥1,600,000)



高低自在イス

スタイリッシュなフォルムに
込めた伝統と先進。

N2

グランドピアノらしい曲線を意識して
デザインされたN2。

鍵盤にグランドピアノのアクション機構を
搭載しながらも、スリムな奥行きを
極めたアバングランドです。

もちろんタッチ感や

ボディから伝わってくる響きは、

グランドピアノらしい

臨場感にあふれています。





¥1,155,000 (税抜価格 ¥1,050,000)



高低自在イス

シンプルにグランドピアノらしい
演奏感が堪能できる。

N1X

グランドピアノと同じアクション機構が
生み出すリアルなタッチ感。
共鳴音の響きまで再現する
自然で豊かな音色。
N1Xはシンプルなデザインで、
ピアノらしい繊細な音楽表現を
可能にします。





¥715,000 (税抜価格 ¥650,000)



高低自在イス

アバングランドの持てる力を
コンパクトに凝縮。

NU1XA

アップライトピアノのアクション機構を
そのまま搭載したNU1XA。

アコースティックピアノならではの
タッチ感で演奏できます。

音源は、2種類のコンサートグランドピアノから
サンプリング。

お部屋にすっきりと収まる

コンパクトなフォルムからは想像できない
豊かな響きをお楽しみいただけます。





NU1XA：鏡面艶出し仕上げ



NU1XAPWH：ホワイト鏡面艶出し仕上げ

NU1XA：¥473,000 (税抜価格 ¥430,000)
NU1XAPWH：¥539,000 (税抜価格 ¥490,000)



高低自在イス





グランドピアノそのままのタッチ感を実現する、 専用グランドピアノアクションと木製鍵盤。

音楽を表現するには、楽器との一体感が欠かせません。アバングランドN3X/N2/N1Xは、グランドピアノを長年作り続けてきたノウハウを活かし、グランドピアノそのままのアクション機構を採り入れました。そのタッチ感、レスポンスは、まさにグランドピアノそのもの。さらなる表現の可能性を指先に感じて頂けます。鍵盤はグランドピアノと同じ木製鍵盤。白鍵の表面には天然の象牙が持つ質感、感触を再現した『ニューアイボリーII』を使用しています。鍵盤の動きを感知するセンサーは、タッチに影響を与えない非接触型を採用。さらにもう一つ、ハンマーの動きを感知するためのセンサーも内蔵。鍵盤とハンマーの二つのセンサーがアクションの動きを正確にとらえることで、鍵盤を弾いた瞬間にどこまでも美しい本物の音が生みだされます。演奏すればするほど、ピアノとの一体感を感じて頂けます。

(N3X/N2/N1Xに搭載)

※『ニューアイボリーII』は、N3X/N2のみ



ピアノならではの自然なタッチ感が 弾くよこびを教えてくれる 専用アップライトピアノアクションと木製鍵盤。

NU1XAは、鍵盤の繊細な動きをハンマーに伝える、複雑で精巧な本物のアップライトピアノのアクション機構をそのまま採用。自然な鍵盤の動きで微妙なニュアンスを弾き分けることができるので、豊かな表現が可能です。また鍵盤もアコースティックピアノと同様の木製鍵盤で、確かな手応えを実感できます。

そして鍵盤とハンマーそれぞれの動きを正確に読み取る2つのセンサーを内蔵。わずかなタッチの違いも音に反映させるアーティキュレーション・センサーシステムが、まさにアコースティックピアノさながらの演奏感を生み出します。

(NU1XAに搭載)



世界が認める 2種類のコンサートグランドピアノを、 この1台に。

様々な演奏表現に応えるために、独自の個性を持ち世界的に評価されている2種類のコンサートグランドピアノ、ヤマハ『CFX』とベーゼンドルファー『インペリアル』の音で演奏することができます。きらびやかな高音から重厚な低音まで、幅広い芳醇な音色を特長とする、ヤマハグランドピアノの最高峰『CFX』。繊細で温かみのあるウィナートーンで知られているベーゼンドルファーのフラッグシップモデル『インペリアル』。楽曲に合わせて、お好みの音色で演奏頂けます。

また、楽器全体が振動して生まれるふくよかな共鳴音は、グランドピアノの魅力のひとつ。バーチャル・レゾナンス・モデリング (VRM) という画期的な技術によって、この豊かな共鳴音の響きまで緻密に再現します。鍵盤を押す瞬間やペダルのタイミング、その強さに応じた共鳴音を響かせ、変化に富んだ表現を実現しました。

(N3X/N1X/NU1XAに搭載)

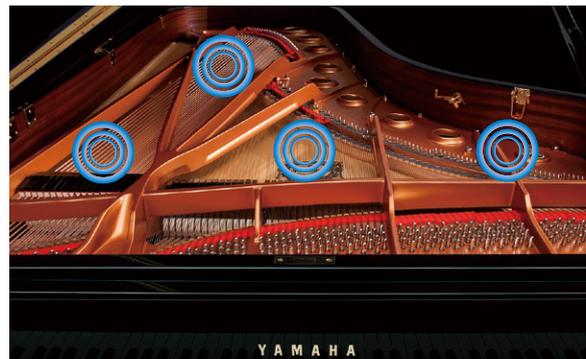


グランドピアノを最高の響きで。 スペシャル・アコースティック・サンプリング & スピーカーシステム。

グランドピアノの響板の響きを忠実に再現することにこだわり、ピアノの原音を響板の左側、右側、中央、奥の4箇所収録する『スペシャル・アコースティック・サンプリング』を導入。この方法により、従来の左右2箇所による録音よりも、原音の持つ魅力をそのまま表現することができます。さらに、微妙な音のニュアンスを自然に響かせながら、演奏者に最も心地よく音を届けるために、スピーカーボックスも4箇所に配置する『スペシャル・アコースティック・スピーカーシステム』を採用。

N3Xでは、サンプリングした位置とほぼ同じ位置にスピーカーを設置。N2とN1Xでは、それぞれの形状やサイズに合わせて最適な位置に配置しています。

(N3X/N2/N1Xに搭載)



リアルな音の立ち上がりを支える サウンドボードレゾネーター。

『スペシャル・アコースティック・スピーカーシステム』に加え、さらなる演奏時の音へのこだわりが、『サウンドボード・レゾネーター』。譜面台を倒した位置に配置されたフラットパネルタイプの共鳴スピーカーです。グランドピアノのハンマーが弦を打ったときの立ち上がりの早い音を精緻に再現。特に高音域を弾いたときにリアルな音の反応が得られるとともに、グランドピアノのような響きと広がりを楽しめます。

(N3Xに搭載)



ヘッドホン使用時も自然なサウンドを 楽しめるバイノーラルサンプリング。

アバングランドは、豊かに広がる響きを感じて頂ける楽器ですが、例えば夜間など音を外に出したくない時は、ヘッドホンがあなただけの世界に芳醇な音を奏でてくれます。

ヘッドホン使用時も、ピアノ本体から音が響いているような聴き心地を楽しめるバイノーラルサンプリングを採用。演奏者とピアノの距離や、演奏上の非常に微妙なニュアンスまでもとらえる特殊なマイクで録音したピアノの音を用いています。ヘッドホンをしていることを忘れてしまうほど、自然で包み込ま



れるような音を聴きながら、長時間でも快適に演奏することができます。

(N3X/N1Xは「CFXグランド」に、NU1XAは「CFXグランド」「ペーゼンドルファー」音色に搭載)

ピアノの振動までも身体に伝える。 タクトイル・レスポンスシステム(TRS)。

グランドピアノを演奏するときに、ペダルを踏む足や、鍵盤に触れる指先で無意識に感じ取っているピアノの振動。その微細な振動をもアバングランドでは忠実に再現しています。『タクトイル・レスポンスシステム(TRS)』がグランドピアノの自然な振動をデジタル技術で生みだし、ピアノがあなたの体の一部になったかのような一体感を作り出します。ヘッドホン装着時にも使用できるので、消音状態でも臨場感あふれる演奏を楽しむことができます。

(N3X/N2に搭載)

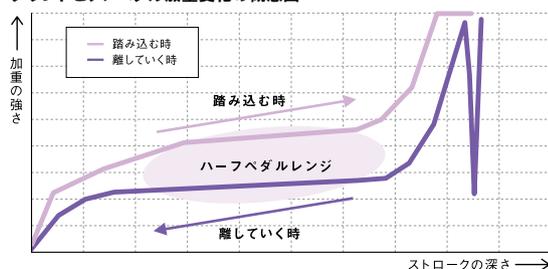
繊細なペダル操作を可能にする アバングランド専用グランドピアノペダル。

グランドピアノのペダルは、踏み始め、ハーフペダル、踏み込んだときに足にかかる重さが微妙に違います。また、離していくときには踏み込んでいくときとは異なる加重変化があります。巧みなピアニストは、このペダルの特性を活かした繊細なペダリングで多彩な演奏表現を生みだしています。

このグランドピアノのペダルの感覚を忠実に再現できるよう開発されたのが、アバングランド専用のペダルです。ハーフペダルを多用する印象派の曲なども、イメージしたままに演奏できます。

(N3Xに搭載)

グランドピアノペダル加重変化の概念図



無料アプリ「スマートピアニスト」に対応。

お手持ちのiPhoneやiPadに無料アプリ「スマートピアニスト」をダウンロードし楽器と接続すれば、楽器本体に搭載されている様々な機能を、画面上で直感的に操作していただけます。内蔵音色を楽器のイラストで視覚的に選べたり、メトロノームやチューニングなども簡単に設定することができます。

※詳しくはhttps://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/pianos/apps/smart_pianist/で紹介しています。

(N1X/NU1XAに対応)



ピアノらしい印象と部屋に 溶け込む美しさを両立。 コンパクトで 洗練されたデザイン。



アコースティックピアノの優美さを
持ちながら、奥行きわずか462mm

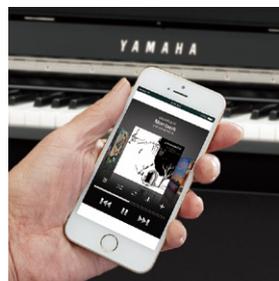
というコンパクトサイズを実現。高さを抑えて部屋の中に圧迫感が出ないようにするとともに、直線の中に曲線を効果的に配したデザインで、さりげなく飽きのこない美しさを目指しました。外装は、スタンダードな鏡面艶出し仕上げ、エレガントなホワイト鏡面艶出し仕上げからお選び頂けます。

(NU1XA)

Bluetooth®オーディオで広がる楽しさ。

Bluetooth®搭載の携帯音楽プレーヤーやスマートフォンなどを使えば、デバイスに保存された音楽データや音楽ストリーミングサービスの楽曲データなどを楽器本体からワイヤレスで再生可能。BGMとして聴いて楽しむことも、再生された音楽と合わせて演奏を楽しむこともできます。

(N1X/NU1XAに搭載)



トップアーティストも称賛する、アバングランド。

アバングランドは、まさに新たな時代のピアノです。

フランチェスコ・トリスターノ

Francesco Tristano

初めてアバングランドを演奏してみて、どのように感じましたか？

まず驚かされたのは豊かな倍音です。この数年間で技術が格段に進歩したことは知っていましたが、私はこの豊かな倍音がどうやって作り出されているのか、これほど自然で、アコースティックで、表現力に富むピアノがどのように生まれたのかを知りたいと思いました。楽器の内部から出てくるのは、単に素晴らしいというだけでは表しきれないほど、この上なく深い音です。

そして、初めてアバングランドを弾いたときに感じた、自分はこのタッチに覚えがある、という感覚。それは私がこれまで演奏してきたピアノそのものだったのです。しかし考えてみれば、ここ数年ヤマハピアノの品質に感銘を受けてきた私にとって、ヤマハでこのように完璧な製品が開発されたことは驚きではありませんでした。

もしアバングランドを持っていたら、どこで、どんな風に演奏したいと思いますか？

色々な使い方が考えられますね。とにかく素晴らしい楽器ですからもちろん練習で使うと思いますが、単にグランドピアノの代用品と言うつもりはありません。そんな認識を超越した楽器だからです。家族や友人が演奏し、家にいてライブで音楽を楽しめるように、リビングルームに置きたいですね。

ライブ演奏の際、グランドピアノの音をPAに通すと雑音が発生して

しまうこともあります。アバングランドならXLR端子から外部出力できるので、大ホールや野外などの大きな会場でも活躍するでしょう。他では、スタジオレコーディングで使うことも試してみたいです。グランドピアノの演奏をレコーディングするときは、楽器の音全体を入れたいので、マイクをピアノの周辺や離れた場所にたくさん設置しなければなりません。ダイレクト出力が可能なアバングランドなら、その必要がありませんから。

最後にアバングランドの可能性についてお聞かせください。

私の創作意欲を掻き立ててくれる楽器ですね。思わず弾きたくなくなるピアノなので、新しいハーモニー、サウンド、リズムに挑戦したくなると思います。ピアノという楽器の素晴らしさは、数世紀にわたってこうした進化を続けてきたところにあります。

私はピアノに関わることなら何でも興味がありますが、アバングランドはピアノの進化に新しい一歩を刻みました。これまでの概念を一掃する、アコースティックの世界と、デジタルあるいは「サンプリング音によるピアノ」の世界との融合が実現したので、ピアノの新しい未来形が誕生しました。20年前ならサイエンスフィクションの話で終わっていたでしょうが、それが今、現実のものになったのです。私の好きな最先端の未来です。



N3Xは、新しい領域の「音楽的なピアノ」。

小林 武史

Takeshi Kobayashi

東日本大震災から7年目となる2017年3月11日に、仙台PITで行われたイベントでこのピアノを弾かせていただきました。初めてピアノと歌だけでYEN TOWN BANDの「Swallowtail Butterfly～あいのうた～」を演奏し、そしてBank Bandの「to U」を演奏しましたが、思い起こしても素敵な生ピアノを弾いているような記憶と感触が残っています。それでいながら調律の心配がないところが、「アバングランドN3X」の

すごいところですけど、リハーサルの時にPA装置なしで弾いたこのピアノ自体のスピーカーステムの鳴り方にも、優れた音の響きを感じました。新しい領域の「音楽的なピアノ」だと思います。つまり、それは進化したアナログ感とデジタル感の融合なのでしょう。



| 仕様表 | | N3X | N2 | N1X | NU1XA | |
|-----------------------|--|---|--|-----------------------|---|---------------------------------|
| 鍵盤 | 鍵盤数 | 88 | | | | |
| | 鍵盤(白鍵) | ニューアイボリーII | | アクリベット | | |
| | 鍵盤機構 | アバングランド専用グランドピアノアクション | | | NU1XA専用アップライトピアノアクション | |
| ペダル | ペダル数 | 3:ダンパー(ハーフペダル対応)、ソステヌート、ソフト (N3X:アバングランド専用グランドピアノペダル、N1X:Gプレスボンスタンパーペダル、NU1XA:グランドタッチペダル(Gプレスボンスタンパー付き)) | | | | |
| タクトイル・レスポンスシステム (TRS) | | ○ | | — | | |
| 音源・音色 | 音源 | ピアノ音 スペシャル・アコースティック・サンプリング(音源方式) (N3X・N1X:ヤマハCFXサンプリング、ペーゼンドルファー インベリアルサンプリング) | | | ヤマハCFXサンプリング、ペーゼンドルファー インベリアルサンプリング | |
| | | バイノーラルサンプリング | ○ (「CFXグランド」音色のみ) | — | ○ (「CFXグランド」音色のみ) | ○ (「CFXグランド」「ペーゼンドルファー」音色のみ) |
| | ピアノ効果 | パーチャル・レゾナンス・モデリング (VRM) | ○ | — | ○ | |
| | 最大同時発音数 | 256 | | | | |
| | 音色数 | グランドピアノ×5、 エレクトリックピアノ×3、ハーブシコード×2 | グランドピアノ×2、 エレクトリックピアノ×2、ハーブシコード×1 | 15 | 28 | |
| センサー | 鍵盤部 | 非接触 連続検出光センサー | | | 非接触 連続検出 電磁誘導タイプ※1 | |
| | ハンマー部 | 非接触 連続検出光センサー | | | 非接触 連続検出 電磁誘導タイプ※1 | |
| 音響 | スペシャル・アコースティック・スピーカーシステム | ○ | | | | |
| | アンプ出力 | 25 W×4, 35 W×5, 45 W×4, 80 W×2 | 22 W×10, 80 W×2 | 30 W×6 | (40 W+45 W)×2 | |
| | スピーカー | (16 cm+13 cm+2.5 cm)×4 | 16cm×2, (13cm+2.5cm)×3, (8cm+2.5cm)×1 | 16cm×1, 13cm×2, 8cm×3 | (16cm+2.5cm(ドーム型) バイディレクショナルホン付き)×2 | |
| | サウンドボード・レゾネーター | ○ | — | | | |
| 機能 | リハーブ | ○ | | | | |
| | メトロノーム | ○ | | | | |
| | トランスポーズ | ○ | | | | |
| | チューニング | ○ | | | | |
| | スケール | 7種類 | | | | |
| 録音 / 再生 (MIDI ソング) | 内蔵曲 | 10曲(ピアノ曲)、10曲(音色デモ曲) | 10曲(ピアノ曲)、5曲(音色デモ曲) | 10曲(ピアノ曲)、15曲(音色デモ曲) | 50曲(クラシック曲)、303曲(レッスン曲)、 28曲(音色デモ曲) | |
| | 本体録音 | 曲数 | 10曲(MIDI形式) | 1曲(MIDI形式) | 10曲(MIDI形式) | 250曲(MIDI形式) |
| | | トラック数 | 1 | | | 16 |
| 録音 / 再生 (オーディオ) | 再生 | WAV形式 | — | WAV形式 | | |
| | 録音 | WAV形式 | — | WAV形式 | | |
| Bluetooth®接続 | | — | | オーディオ ○ | オーディオ ○、MIDI ○ | |
| 接続端子 | ヘッドホン | ステレオ標準フォーン端子×2 | | | | |
| | MIDI | IN/OUT | | | | |
| | AUX IN | ステレオミニ端子 | [L/L+R][R](標準フォーン端子) | ステレオミニ端子 | | |
| | AUX OUT | [L/L+R][R](標準フォーン端子) | | | | |
| | OUTPUT | [L][R](XLR端子) | — | | | |
| | USB TO DEVICE ※2 | ○ | | | | |
| | USB TO HOST | ○ | — | ○ | | |
| 外装仕上げ | 鏡面艶出し仕上げ | | | | NU1XA:鏡面艶出し仕上げ NU1XAPWH:ホワイト鏡面艶出し仕上げ | |
| 寸法(幅×奥行×高さ)mm | 1,481×1,195×1,014 (屋根を開けた場合の高さ:1,734) | 1,471×531×1,009 (譜面台を立てた場合の高さ:1,181) | 1,465×618×1,001 (譜面台を立てた場合の高さ:1,167) | 1,501×462×1,024 | | |
| 質量 | 199 kg | 142 kg | 117 kg | 108 kg | | |
| 譜面台 | ○:角度調整可能(35°, 70°) | | | | | |
| 主な付属品 | 高低自在椅子、キーカバー | | | | 高低自在椅子、キーカバー、 クラシック名曲50選(楽譜集) | |

※1 センサーシステムに「アーティキュレーション・センサーシステム」を採用

※2 動作確認済みUSBデバイス機器は、ホームページ(https://jp.yamaha.com/support/docs_data/)にてご確認ください。

*N3Xは水平のまま運搬するため、納入の際には運搬業者による下見が必要となる場合もございます。販売店にご確認ください。

*アコースティックピアノと同様のピアノアクションを採用しておりますので、環境の変化やご使用状況によっては調整等のメンテナンスが必要になります。

*仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

*本カタログに掲載された商品の色調は実際の商品と若干異なる場合があります。

撮影協力:KOKOROISHI



ヘッドホン HPH-150B/WH <別売>

¥11,000(税抜価格 ¥10,000)

※B:ブラック/WH:ホワイト



ヤマハ ピアノ・電子ピアノページ

<https://jp.yamaha.com/piano/>

●ヤマハ アバングランドの機能や取り扱いについては、ご購入の特約店、または下記お客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター【電子ピアノ・キーボードご相談窓口】

☎ 0120-139-808 ※フリーダイヤルがつかない場合 TEL 050-3852-4079

営業時間:月曜～金曜10:00～17:00(祝日およびセンター指定休日を除く)

<https://jp.yamaha.com/support/>

お使いいただく上でのご注意

ピアノに使用している木製部材は、環境・人体への影響を配慮しておりますが、塗料や接着剤などの影響により、まれに異臭を感じたり目がしみたりする場合があります。つきましては以下の点にご注意をお願いします。

- (1) 日常から十分に換気を行ってください。
- (2) 高温下で長時間部屋を閉め切っている場合は、換気を行い、室温を下げてからご使用ください。
- (3) お部屋が小さい場合は、特に換気が重要です。

株式会社ヤマハミュージックジャパン

鍵盤事業戦略部 ピアノ・EKB事業企画課

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい5-1-2 横浜シンフォステージ ウエストタワー
TEL 050-3147-2106

このカタログは無塩素漂白 (ECF) パルプを使用し、
植物油インキで印刷しています。

